学校番号	3021

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「新詳地理Ｂ」（帝国書院）、「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「新詳地理資料 COMPLETE2019」（帝国書院）、「統計要覧 2020 年版」（二宮書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理は、地図に記載できるものすべてを学習する学問である。地球そのものの様子や、我々が生きている地球で今何が起きているのか、今の世界はどのようにしてつくられているのか、といったことを、地図や統計などから読み解く学問である。それを踏まえると、やはり地図帳や統計表などを大いに活用して学習することが望ましい。

「あれを何時間しなさい」「この本の何ページから何ページまでを読んでこの部分に線を引いて覚えなさい」などといった、決められたことをただ行う受動的な学習ではなく、自分で何をすべきか、何を読むべきかを考えて判断し、積極的に学習してもらいたい。地理を通して、ただ知識を詰め込んで終わりではなく、なぜそうなるのかという疑問を常に持ち考えてもらいたい。この科目を通して世界に通じる教養を身につけていくことを期待する。

２　学習の到達目標

- 地理的事象に関する諸資料（地図・統計・図表）に親しみ、どこに、どのようなものが、どのように広がっていて、なぜそのようにみられるのか、諸事象を位置や空間的な広がりとの関わりで捉える力を培う。
- 現代世界の諸地域を、地域的特色も明らかにしながら考察し、現代世界の地理的認識を養う。
- 地理的事象の理解を通じて、国際社会に主体的に生きる市民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し、国際社会に主体的に生きる市民としての責任を果たそうとしている。	現代世界の地理的事象から課題を見出し、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したり、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追及の方法を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	定期考査 学習状況の観察 ワークシート	定期考査 学習状況の観察 ワークシート	定期考査 学習状況の観察 ワークシート	定期考査 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
後期	世界の農林水産業	1. 農業の発達と分布 2. 農業の地域区分 3. 現代世界の農業の現状と課題 4. 世界の林業・水産業 5. 日本の農林水産業	 ○ ○	○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ ○ 	a:世界の農業に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:世界の農業について、分布や動向などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界の農業に関する図表やグラフなどの諸資料を収集し、有用な情報を適切に読み取っている。 d:世界の農業について、分布や動向などを理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
	食料問題	1. 世界の食料問題 2. 発展途上国の食料問題 3. 先進国の食料問題 4. 日本の食料問題	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ 	a:食料問題に関する考察を基に、関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:食料問題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:適切に選択した情報を基に、食料問題について読み取ることができている。 d:食料問題について、系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

	世界エネルギー・鉱産資源	1.エネルギー資源の種類と利用 2.化石燃料の分布と利用 3.電力の利用 4.鉱産資源の種類と利用	 ○ 	○ ○ 	○ ○ ○	 ○ ○	a:世界の資源に関する諸事象の分布や動向などに関する考察を基に、世界の資源に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:世界の資源について、分布や動向などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界の資源に関する諸資料を適切に収集している。 d:世界の資源について、分布や動向などを理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート
	資源エネルギー問題	1.現代世界の資源・エネルギー問題 2.さまざまな資源・エネルギー問題 3.日本の資源・エネルギー問題	○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ 	a:世界の資源・エネルギー問題に関する諸事象の分布や動向などに関する考察を基に、それに対する関心と課題意識を高めて意欲的に追究し、捉えようとしている。 b:世界の資源・エネルギー問題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:収集した資料から、世界の資源・エネルギー問題に関する諸資料を適切に選択している。 d:世界の資源・エネルギー問題を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 学習状況の観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。